

ホクレン・ディスタンスチャレンジ2020 深川大会

開催日: 2020年7月8日(水)

場所: 深川市陸上競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
3000mSC	西出 優月	3年	10分14秒47	4着 (5名中)	自己記録 10分23秒21を更新

【山本コメント】

例年好記録が多く誕生するホクレンジスタンスチャレンジ大会に、本学から1名が出場した。やや風があったが、気温は高くなく、比較的よいコンディションの中でレースは行われた。

この種目の今回の出場者は5名と少なく、途中は前後のランナーが離れて一人で走る場面が長くなる苦しい展開だったが、集中を切らすことなく走りきり、自己記録を約9秒更新した。このタイムは、日本選手権の出場資格A標準記録を突破するもので、昨年度の日本ランキングに照らし合わせると8位に相当する。

今大会は、新型コロナウイルスの感染拡大が心配される中で実施された。6月までは全国的に陸上競技大会が中止もしくは延期され、7月からは徐々に再開されつつあるが、入念な感染予防策を徹底することが大前提とされている。そういった中で、今大会は北海道の陸上関係の方々、北海道民の皆様、日本陸連の方々等、多くの方々のご尽力によって開催されるに至った。出場した選手たち皆がそのことに感謝し、全力のパフォーマンスで応えていたと感じた。感染拡大の心配は続くが、感染拡大防止を第一としながら、部としても様々な場面、役割で社会活動の一翼を担えるように努めていきたい。